

# 2024年度 日本色彩教育研究会第1回理事会

## 議事録

日時：2024年6月1日(土) 19:30～21:00

場所：オンライン会議 (ZOOM)

出席者：

理事 23名(委任状4名※下線を含む／理事総数23名)

茂木一司、赤木重文、名取和幸、穴澤秀隆、井上昌樹、大内啓子、大橋功、笠原広一、香月秀子、郡司明子、佐々木三公子、島田由紀子、高橋延昌、竹内とも子、竹丸草子、手塚千尋、中島千絵、名取初穂、西村德行、宮野周、茂木克浩、森香織、吉川暢子(敬称略)

監事 2名(委任状含む)

松田陽子、新関伸也(敬称略)

元近畿支部長

山崎裕彦

### 議題

会長挨拶

第1号議案 2023年度事業報告及び収支決算案承認の件  
全員異議無く承認。

第2号議案 2023年度監事会計監査の報告  
新関監事から監査報告が行われ、適法正確であることが報告された。

第3号議案 2024年度事業計画及び収支予算案承認の件  
全員異議無く承認。

第4号議案 支部規定について  
全員異議無く承認。

第5号議案 その他  
・2024年度夏期研修会について

<本部>

「ワークショップで学ぶ色彩の基礎 3 多感覚×色彩の学び」をテーマとして  
8/18(日)に日本大学芸術学部江古田校舎にて開催予定。

- ① 「音をみる 色をきく」 駒久美子、島田由紀子
- ② 「色は匂へと」 若田忠之
- ③ トーク「多感覚で色を認知・表現するとはどういうことか？」  
トーク：駒久美子、島田由紀子、若田忠之  
司会：茂木一司 コメンテータ：名取和幸

<近畿>

「色から広がる子どもの世界」をテーマに 8/6(火)、8/7(水)に男女共同参画青少年センターにて開催予定。

8/6 午前：大橋功 午後：奥村高明

8/7 午前：団上哲 午後：上田信行

<九州>

「色の魅力いろいろ」をテーマに 8/21(水)に中村学園大学にて開催予定。

講座 1:「色とかたちのブリコラージュ」 平山隆浩

講座 2:「革のトレーを造ろう」 荒木スミ子

特別講演:「田中千智の制作の色・生活の色」 田中千智

- ・近畿の休会について  
近畿の休会を全員異議無く承認。近畿支部の研修会助成費分を九州支部の助成費に充てることについては大内理事が調整する。
- ・刊行図書企画  
既刊分の機関誌について、内容の読み込みと分析を予算に計上し進める。またリニューアル後の色彩教育第1号についても、Web上に掲載できるよう穴澤理事、事務局を中心に進める。

報告事項

- ・会勢報告

大内理事より会勢報告が行われた。

審議した内容を確認し、21時00分に閉会した。

以上

## 2023 年度事業報告

自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日

### 1. 刊行物

新「色彩教育」 2023Vol.42 No.1・2 合併号

特集『幼児の色彩教育』2024 年 4 月 15 日発行

### 2. 集会

#### (1)第 73 回本部研修会

ワークショップとトークで学ぶ—色彩の基礎 2—幼児という／出会いと学び

日時：2023 年 8 月 26 日(土)9：40～16：00

会場：日本大学芸術学部 江古田校舎西棟 2F デザイン学科 C-1 アトリエ

開催形式：ハイブリット形式（対面＋オンライン）

受講費：会員¥3,000 一般¥6,000- 学生¥1,500-

参加者：34 名（対面 28 名、オンライン 6 名）

<プログラム>

① 開会あいさつ 茂木一司

② 絵の具の混色とトーンへの気づき

・時間 9：40～11：00

・講師 赤木重文（日本色彩研究所）

③ 幼児のための加法混色の遊び「ひかりのいろ遊び」

・時間 11：10～12：25

・講師 井上昌樹（育英短期大学保育学科）

④ 幼児という：出会いと学び

・時間 14：00～16：00

・講師 講演：伊藤史子（デザイナー・アトリエリスタ・東京家政大学非常勤講師など）

トークセッション：郡司明子（群馬大学共同教育学部教授）

島田由紀子（國學院大學人間科学部こども支援学科教授）

#### (2)第 39 回近畿色彩教育研究会

「色×遊び×探究」

日時：2022 年 8 月 8 日(火)10：00～16：00

会場：大阪府立男女共同参画青少年センター 1 F パフォーマンススペース

参加者：46 名(スタッフ含む)

<プログラム>

A 講座 「Let's Playground～墨アートとレジャ・エミリア教育で遊びをつくる」

・時間：午前の部

・講師：曾我みさき（保育士・モンテソーリ教師）

藪明日香(小学校教諭・墨アート講師)

B 講座 「Unlocking Curiosity～五感と対話で探究の好奇心を解き放つ」

・時間：午後の部

・講師：渋谷陽平（追手門学園中・高等学校探究科

山内祐輔（新渡戸文化学園 VIVSTOP）

(3)九州色彩教育講習会

「色が時代を拓く」

日時：8月22日(火)9:00～16:00

会場：中村学園大学

参加者：41名(スタッフ含む)

<プログラム>

① 講座1 「おみやげのパッケージデザインを考えよう」

講師：上野真歩（福岡教育大学助教）

② 講座2 「色と形のカラクリばなし」

講師：中村喜一郎（福岡市美術館総監館長）

3. 会議

(1)第1回理事会

2023年6月3日(土)19:00～20:30 オンライン開催

議題：2022年度事業報告及び収支決算 監査報告

2023年度事業計画及び収支予算

その他

支部報告

夏期研修会

研究会の活性化について

議事結果：全員異議なく承認

(2)総会

2023年8月26日(土)12:30～13:00 ハイブリット開催

会場：日本大学芸術学部江古田校舎西棟 2F デザイン学科 C1 アトリエ

オンライン（ZOOM）による参加も併用して開催

議題：2022年度事業報告及び収支決算承認の件、監査報告

2023年度事業計画及び収支予算承認の件

その他

支部報告

夏期研修会

研究会の活性化について

議事結果：全員異議なく承認

報告事項：会勢報告

(3)事務局会議

メールにて適宜実施。

4. 研究会・部会 活動

(1)編集委員会<色彩教育>

新色彩教育 2023Vol.42 No.1・2 合併号の企画、取材、座談会、原稿執筆依頼、編集 制作を  
茂木会長、穴澤編集長を中心に実施。

◇伊藤史子氏（アトリエリスタ）へのインタビュー

実施日：12月5日(火)

会場：日本色研事業株式会社 会議室

参加者：穴澤編集長、赤木重文・大内啓子(事務局)

(2) 編集委員会<カラーサークル>・<色いろサロン>

●「カラーサークル」

vol.3:「“着物と四季”と色」23.4.1 発行

トピック執筆者：能口祥子

Vol.4:「ユニバーサルデザインと、色 一色に触れる・色を感じる」23.7.10 発行

トピック執筆者：笠原広一、昆野照美

vol.5:「6色で表す多様な色の在り方」23.11.1 発行

トピック執筆者：茂木克浩

vol.6:「北欧におけるジェンダーと色」24.2.1 発行

トピック執筆者：池田麻美

●「色いろサロン」

第3回:「“着物と四季”と色」23.4.28(金)20:00-21:00 開催

トピック執筆者による発表：名取初穂、能口祥子

司会：中島千絵

参加者 会員：18名、一般：9名(内、理事紹介者1名)

第4回:「ユニバーサルデザインと、色 一色に触れる・色を感じる」

23.8.4(金)20:00-21:00 開催。

トピック執筆者による発表：笠原広一、昆野照美

司会：手塚千尋

参加者 会員:20名、一般:2名、学生:1名(理事紹介)

第5回:「6色で表す多様な色の在り方」

24.2.22(金)20:00-21:00 開催

トピック執筆者による発表：茂木克浩

参加者 会員：20名、一般：学生：29名(理事紹介者)

第6回:「北欧におけるジェンダーと色」

司会：名取初穂

トピック執筆者による発表：池田麻美

参加者 会員：20名、一般：4名(登壇者含む)、学生：1名

(3) 教材部会

「色彩ワークショップー初めての色彩ー」編集委員会

茂木会長、郡司理事、竹丸理事を中心に適宜開催

2023年6月8日・2024年3月27日 色彩ワークショップ(清心幼稚園)を実施し、掲載写真を撮影

(4) 広報委員会

HPの更新を適宜実施

高橋理事、大内理事、佐々木理事を中心に実施

■ 近畿支部報告

第39回近畿色彩教育研究会 決算書

収入の部	予算額	決算額	内容
令和4年度繰り越し金	369617	369617	
雑費	3	3	10月2日 4月1日 利子
本部助成金	50000	50000	
協賛金	60000	119516	要項広告料 10社 展示料 5社
参加費	100000	62500	2500*25名
収入計	579620	601636	(A)

支出の部	予算額	決算額	内容
会場費	80000	65210	ドーンセンター 備品借用、時間延長等
印刷費	10000	4990	要項印刷
講演研修講師料	100000	93530	講師謝金(昼食代駐車料金含)
研修材料費	50000	16028	講座
事務費・通信費・諸経費	50000	38987	備品・事務費、ZOOM使用料、切手、事前会議費、駐車料金、手数料、会費納入委託料等
予備費	289620	0	コロナ対策費等
支出計	579620	218745	
差し引き残額		382891	(A)-(B)

※ 残額382891円は、次年度40回に繰り越します。

令和5年9月11日

上記明細の通り、ご報告いたします。

近畿色彩教育研究会 代表 山崎 裕彦

近畿色彩教育研究会 会計 篠崎 明子

近畿色彩教育研究会 会計監査 杉本 哲也

■九州支部報告

第46回九州色彩教育研究会 会計報告 (令和5年11月21日)

項 目	令和5年度 予算額	令和5年度 決算額	増 減	摘 要
<b>※ 収入総額</b> <b>¥257,029</b>				
(収入内訳)				
繰越金	40,029	40,029	0	
会費	160,000	117,000	-43,000	4,000×27人・2,500×2人・2,000×2人
材料費	0	0	0	
色研本部拠出金	100,000	100,000	0	
日本色紙協力金	80,000	0	-80,000	
雑収入	0	0	0	
計	380,029	257,029	-123,000	
<b>※ 支出総額</b> <b>¥229,197</b>				
(支出内訳)				
講師等謝礼	70,000	70,000	0	
同上旅費	0	0	0	
同上宿泊費	0	0	0	
会場費	10,000	13,310	3,310	中村学園大学
教材用具材料費等	30,000	5,850	-24,150	トータルカラー・カラードフォルム・配色カード・色和紙・色画用紙・ボンド等
会議費	20,000	15,473	-4,527	講師・スタッフ昼食 お茶
印刷費	10,000	4,300	-5,700	案内状 要項
郵送費	50,000	10,914	-39,086	郵便切手・宅急便 他
準備費	70,000	27,000	-43,000	封筒・チラシ作成代
実行委員旅費	80,000	81,000	1,000	実行委員旅費 数回分
事務局費	0	0	0	
雑費	10,000	0	-10,000	
予備費	30,029	1,350	-28,679	
計	380,029	229,197	-150,832	
<b>※残 額</b> <b>¥27,832</b>				
上記の通り報告します				
				事務局会計 香月 秀子

**2023年度 日本色彩教育研究会 収支計算書**  
(2023年4月1日～2024年3月31日)

1. 収入の部

単位：円

	予算額	決算額	差異	備考
会費	455,000	449,000	▲ 6,000	準会員4名、正会員(今年度分:70名)、過年度分:11名
賛助会費	610,000	600,000	▲ 10,000	日本色研事業(株)50万、日本色彩研究所10万
研修会参加費(中央研修会)	100,000	63,000	▲ 37,000	講師・事務局含めて34名参加。一般2名。
イベント参加費	12,500	0	▲ 12,500	
色いろサロン参加費	20,000	12,000	▲ 8,000	一般参加者12名
販売収入	1,500	0	▲ 1,500	機関誌販売なし
広告掲載料	20,000	0	▲ 20,000	日本文教出版(請求中)
雑収入	10	20	10	受取利息三菱UFJ銀行
当期収入合計(A)	<b>1,219,010</b>	<b>1,124,020</b>	<b>▲ 94,990</b>	
前期繰越金	<b>3,063,712</b>	<b>3,063,712</b>	<b>0</b>	
収入合計(B)	<b>4,282,722</b>	<b>4,187,732</b>	<b>▲ 94,990</b>	

2. 支出の部

単位：円

	予算額	決算額	差異	備考
<b>事業費</b>	<b>1,130,000</b>	<b>741,651</b>	<b>▲ 388,349</b>	
機関誌等発行費	500,000	380,901	▲ 119,099	色彩教育Vol.42印刷費・発送費等。
研修会開催費 中央研	150,000	125,769	▲ 24,231	
イベント開催費	50,000	0	▲ 50,000	
色いろサロン開催費	20,000	20,000	0	
支部研修会助成費	150,000	150,000	0	九州支部100,000円、近畿支部50,000円
委員会活動費	260,000	64,981	▲ 195,019	幼児の色彩
広報費	0	0	0	HPドメイン更新料、サーバー使用料、新サーバー使用料3年契約。前年度払い済
<b>管理費</b>	<b>35,000</b>	<b>15,990</b>	<b>▲ 19,010</b>	
印刷費	10,000	0	▲ 10,000	
運搬通信費	6,000	2,640	▲ 3,360	振込手数料・通信費
会議費	10,000	3,450	▲ 6,550	
事務局交通費	2,000	0	▲ 2,000	
備品消耗品費	1,000	0	▲ 1,000	
委託作業費	6,000	0	▲ 6,000	事務会計処理代・会費請求・機関誌発送・名簿管理
雑費	0	9,900	9,900	ゆうちょ銀行書類請求代
予備費	15,000	0	▲ 15,000	
当期支出合計(C)	<b>1,180,000</b>	<b>757,641</b>	<b>▲ 422,359</b>	
当期収支差額(A)-(C)	<b>39,010</b>	<b>366,379</b>	<b>327,369</b>	
次期繰越収支差額(B)-(C)	<b>3,102,722</b>	<b>3,430,091</b>	<b>327,369</b>	
合計	<b>4,282,722</b>	<b>4,187,732</b>	<b>▲ 94,990</b>	

3. 資産の部

三菱UFJ銀行 普通口座	2,530,062
郵便局	804,993
現金	95,036
合計	<b>3,430,091</b>

監査報告書

会長提出の2023年度(2023年4月1日から2024年3月31日まで)における収支決算書について監査した結果、その適法正確であることを認めます。

2024年5月17日

日本色彩教育研究会

監事 新聞 伸也 

監事 松日 陽子 

**2024 年度事業計画（案）**  
自 2024 年 4 月 1 日 至 2025 年 3 月 31 日

1. 刊行物

- (1) 新「色彩教育」2024 Vol. 43 1・2 合併号 を編集・発行する。
- (2) 「カラーサークル」vol. 7、vol. 8、vol. 9、vol. 10 を編集・発行する。

2. 集会

中央（東京）・近畿支部・九州支部とも、対面またはオンラインによる夏期研修会を実施する。  
「色いろサロン」を 4 回開催する。

3. 総会の開催

第 11 回総会を開催する。開催方式についてはオンラインやメールによる総会も視野に入れて検討する。

4. 委員会・部会 活動

(1) 編集委員会

(1-1) 「色彩教育」の制作を進める。

(1-2) 「カラーサークル」の制作および、「色いろサロン」の活動を進める。

「カラーサークル」は年 4 回発行予定。それに伴い、「色いろサロン」も 4 回開催予定。

vol.7: 「不均一な CMF デザインのすすめ」

トピック執筆者: 安岡義彦

第 7 回色いろサロン: 6 月 28 日(金)8:00-9:00 開催

トピック執筆者による発表: 安岡義彦

司会: 名取初穂

(2) 教材部会

① 「色彩ワークショップ」第 2 弾のとして幼児を対象とした副読本「はじめての色彩」の企画を引き続き進める。

② 新企画「インクルーシブ色彩学習ワークブック」の制作について検討を進める。

(3) 企画委員会

特別イベント見学会およびオンライン研修会の企画について検討する。

#### (4) 広報委員会

HP の更新を適宜実施

#### 5.会議

定例理事会を 2 回（オンラインやメールによる理事会を含む）、他に必要に応じてメールによる臨時理事会を開催する。

#### 6.その他

①会員獲得に向けた活動を行う。

②関連学協会との連携を深め、会の活動を広く周知させる。

## 2024年度 日本色彩教育研究会 予算書(案)

(2024年4月1日～2025年3月31日)

### 1. 収入の部

単位：円

	本年度	前年度	差異	備考
会費	455,000	455,000	0	現在正会員数91名、うち準会員6名 90名×5000=450,000円、 1000円×6名=5,000円
賛助会費	620,000	610,000	10,000	日本色研事業50万、日本文教出版2 万、色彩研究所10万
研修会参加費	100,000	100,000	0	3,000円×20=60,000円、1,500×10名 =15,000円、一般5000円×5名
イベント企画参加費	12,500	12,500	0	会員10名×500円、一般5名×1500円
色いろサロン(カラーサークル)参 加費	20,000	20,000	0	年4回開催、一般1000円×20名
販売収入	3,000	1,500	1,500	機関誌1部3000円
広告掲載料	20,000	20,000	0	機関誌広告掲載 賛助会員2件(半ペー ジ)
雑収入	20	10	10	受取利息 三菱UFJ銀行
<b>当期収入合計(A)</b>	<b>1,230,520</b>	<b>1,219,010</b>	<b>11,510</b>	
<b>前期繰越金</b>	<b>3,430,091</b>	<b>3,063,712</b>	<b>366,379</b>	
<b>収入合計(B)</b>	<b>4,660,611</b>	<b>4,282,722</b>	<b>377,889</b>	

### 2. 支出の部

単位：円

	本年度	前年度	差異	備考
<b>事業費</b>	<b>1,130,000</b>	<b>1,130,000</b>	<b>0</b>	
機関誌等発行費	450,000	500,000	▲ 50,000	色彩教育Vol.43製作費、発送費
研修会開催費 中央研	150,000	150,000	0	総会はZoom併用開催、研修会は対面 のみ 会場費：30000円
イベント企画開催費	50,000	50,000	0	HPとメールで告知。
色いろサロン開催費	20,000	20,000	0	外部講師5000円×4名
支部研修会助成費	150,000	150,000	0	九州地区100000円、近畿50000円 企画・広報・教材 各2万円
委員会活動費	310,000	260,000	50,000	「幼児の色彩」・・・200000円 「カラーセラピー」・・・各教材作成 HPサーバー使用料。
広報費	0	0	0	R4年度に2026.3まで使用料支払済 以降3年契約で71280円(23760/年)。1 年契約26000円
<b>管理費</b>	<b>34,000</b>	<b>35,000</b>	<b>▲ 1,000</b>	
印刷費	10,000	10,000	0	
運搬通信費	5,000	6,000	▲ 1,000	通信事務連絡、宅急便送料、振込手数 料、切手代等
会議費	10,000	10,000	0	理事会はZOOM。事務局会議も基本 メールおよびZOOM開催
事務局交通費	2,000	2,000	0	事務局交通費
備品消耗品費	1,000	1,000	0	
委託作業費	6,000	6,000	0	事務会計処理代・会費請求・機関誌発 送・名簿管理
雑費	0	0	0	
予備費	15,000	15,000	0	慶弔費等
<b>当期支出合計(C)</b>	<b>1,179,000</b>	<b>1,180,000</b>	<b>▲ 1,000</b>	
<b>当期収支差額(A)-(C)</b>	<b>51,520</b>	<b>39,010</b>	<b>12,510</b>	
<b>次期繰越収支差額(B)-(C)</b>	<b>3,481,611</b>	<b>3,102,722</b>	<b>378,889</b>	
<b>合計</b>	<b>4,660,611</b>	<b>4,282,722</b>	<b>377,889</b>	

□第4号議案

支部規程について（別添資料参照）

□第5号議案 その他

1. 夏季研修会及び特別見学会などについて

(1) 本部夏期研修会 対面のみ

第74回本部研修会：テーマ「ワークショップで学ぶ色彩3」

・・・別添「2024年度日本色彩教育研究会夏季研修会.docx」資料参照

(2) 近畿色彩教育研究会

第40回近畿色彩教育研究会：テーマ「色から広がる子どもの世界」

・・・別添「40回一次案内【確定版】.pdf」パンフレット参照

近畿支部の休会について

(3) 九州色彩教育研究会

(4) 部特別イベント・見学会

2. 刊行図書企画について

(1) 「色彩ワークショップ」第2弾として幼児を対象とした副読本「はじめての色彩（仮）」の企画を引き続き進める。

(2) 「インクルーシブ教材作成」について

3. 会の活性化について

4. その他

<会勢状況>

(2024年5月23日現在)

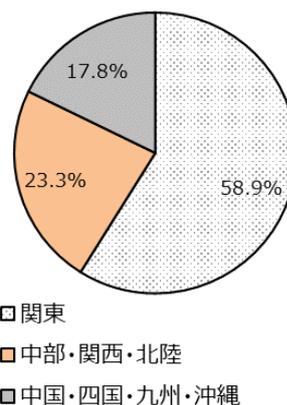
(1)会員数

正会員 84名  
 準会員 6名 合計 90名

(2)性別

男性 29名  
 女性 61名

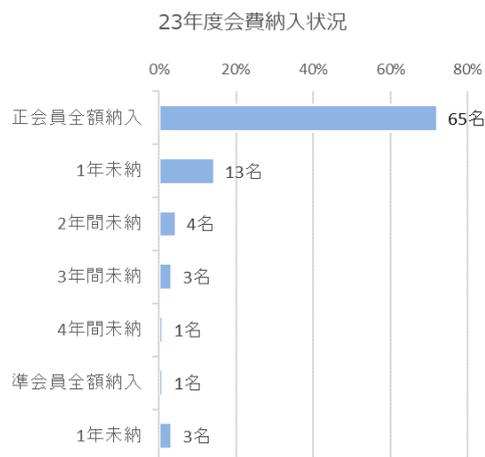
(3)所属と支部 (郵送先住所から振り分け)



(4)会費納入状況 (敬称略)

3年以上未納滞納者は退会対象になる。

(5)メール未登録者 (11名) (2024年5月23日現在)



以上

□理事名簿

	役職	氏名	所属
1	会長	茂木 一司	跡見学園女子大学 文学部人文学科 教授
2	副会長	赤木 重文	(一財)日本色彩研究所
3	事務局長	名取 和幸	(一財)日本色彩研究所
4		穴澤 秀隆	國學院大學栃木短期大学 講師
○5		井上 昌樹	育英短期大学 専任講師
6	事務局	大内 啓子	(一財)日本色彩研究所
7	近畿支部	大橋 功	和歌山信愛大学 教育学部 教授
8		笠原 広一	東京学芸大学 准教授
9	九州支部代表	香月 秀子	福岡市立警固中学校 教諭
10		郡司 明子	群馬大学 共同教育学部 教授
11	事務局	佐々木 三公子	(一財)日本色彩研究所
12		島田 由紀子	國學院大學 人間開発学部 教授
13		高橋 延昌	会津大学短期大学部 教授
○14		竹内 とも子	新宿区立柏木小学校 指導教諭
15		竹丸 草子	アーツカウンシル東京
16		手塚 千尋	明治学院大学 心理学部教育発達学科 准教授
17		中島 千絵	玉川大学 芸術学部アート・デザイン学科 教授
18		名取 初穂	國學院大學栃木短期大学 人間教育学科 教授
19		西村 德行	東京学芸大学 准教授
20		宮野 周	文教大学 教育学部発達教育課程 准教授
○21		茂木 克浩	足利短期大学 専任講師
22		森 香織	日本大学 芸術学部デザイン学科 教授
23	九州支部	吉川 暢子	香川大学 教育学部 准教授
24	監事	松田 陽子	Colour Institute MeMe 代表
○25	監事	新関 伸也	東海大学児童教育学部 教授

○は新任

事務局

本部事務局	色彩教育研究会事務局	〒339-0073 埼玉県さいたま市岩槻区上野 4-6-23
近畿支部	色彩教育研究会九州事務局	〒810-0012 福岡県福岡市中央区白金 2-11-14
九州支部	近畿色彩教育研究会事務局	〒541-0055 大阪府大阪市中央区船場中央 2-1-4-305

# 日本色彩教育研究会会則

- 第1条（名称） 本会は、日本色彩教育研究会と称し、英語名称を Japan Association of Color Education（略称 JACE）とする。
- 第2条（事務所） 本会は、事務局を一般財団法人日本色彩研究所（埼玉県さいたま市岩槻区上野4 - 6 - 23）内に置く。
- 第3条（目的） 本会は、広く色彩教育に関する研究を振興し、その普及・発展を図ることを目的とする。
- 第4条（事業） 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
- (1) 色彩教育に関する研究・成果の公表及び研究の助成
  - (2) 研修会、講演会、研究発表会などの開催
  - (3) 機関紙「色彩教育」、ニュース「カラーサークル」等の発行
  - (4) 内外の関連学術団体との交流
  - (5) その他、本会の目的達成のために必要な事業
- 第5条（会員及び総会） 本会の会員は、次の4種とする。
- (1) 正会員は、本会の目的に賛同して入会申込書を提出し、理事会の承認を得た者とする。
  - (2) 名誉会員は、本会に功労のあった者を理事会の議を経て決める。会費は不要とする。名誉会員の選任に関する規程は別に定める。
  - (3) 賛助会員は、本会の目的に賛同し、本会の事業を賛助するため、賛助会費一口以上を納める者または法人とする。
  - (4) 準会員は、本会の目的に賛同し、入会申込書を学生証の写し、もしくは在学証明書添えて提出し、理事会の承認を得た者とする。
- 2 会員総会を毎事業年度1回開催する。
- 第6条（役員の種類、定数及び任期） 本会に次の役員を置く。
- (1) 理事 10名以上 25名以内。内1名を会長、1名を副会長、1名を常務理事、及び第9条に定める支部代表理事若干名とする。
  - (2) 監事 2名
  - (3) 役員任期は3年とする。ただし重任は妨げないものとする。欠員補充によって就任した役員任期は、前任者の任期の満了する時までとする。
- 第7条（役員を選任、職務等） 役員を選任及び職務は次のとおりとする。
- (1) 理事は、総会員の推薦を含めて理事会案を提案し、総会の承認を得るものとする。
  - (2) 会長、副会長及び常務理事は理事のなかから互選により選任する。
  - (3) 会長は本会を代表し、会務を総理する。副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。常務理事は事務を総括する。
  - (4) 監事は、理事会において選任し、本会の事業および会計の監査に当たる。
- 第8条（理事会） 理事会は、通常理事会及び臨時理事会の2種とする。
- 2 理事会は会長が招集し、議長となる。
  - 3 通常理事会は、年2回開催し、研究、事業、予算、決算の報告並びに決議、役員選出、会則の改正、その他必要事項の決議を行う。
  - 4 臨時理事会は、理事の請求があったとき、もしくは会長の発議によって、会長が開催を決定する。臨時理事会は、電子媒体による投票等に代えることができる。
  - 5 決議は理事の過半数が出席し、その過半数をもって決する。
- 第9条（支部） 必要な地区に支部を置くことができる。
- 2 支部設立に当たっては次の条件を満たしていることとする。
    - (1) 当該地区在住の会員10名以上の賛同が得られていること。
    - (2) 地域に根ざした色彩教育の実践の研究発表等、及び研修会を定期開催（年1回以上）するための運営母体として組織されていること。
  - 3 支部には支部長1名を置く。支部長は、支部所属の会員のうちから選出し、理事会の承認を経て支部代表理事とする。支部長は支部を代表する。

第10条（事務局） 本会に、その事務を処理するために事務局を置き常務理事を事務局長とする。

第11条（事業年度） 本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第12条（会則の変更） この会則は理事会の議を経て、総会の決議によって変更することができる。

#### 附則

##### 1 入会手続き

入会を希望する者は所定の入会申込書に年会費を添えて申し込むものとする。

##### 2 退会は次の3項によって理事会で審議し決定する。

a.会費を2年間滞納した者

b.会の名誉を毀損した者

c.退会を申し出た者

##### 3 会費

正会員の年会費は、5,000円とする。

準会員の年会費は、1,000円とする。

賛助会員の年会費は一口1万円とする。

平成17年7月一部改正

平成23年8月一部改正

平成23年9月一部改正

平成24年3月31日一部変更（改正）

平成24年4月1日施行

平成24年5月27日一部改正

平成29年6月18日一部改正

令和元年5月11日一部改正